

# リビエラカップ 第32回 東日本オプティミスト級セーリング選手権大会

主催団体	主催	日本オプティミストディンギー協会（以下「JODA」という）
	後援	葉山町・葉山町教育委員会・逗子市
	協賛	株式会社リビエラリゾート・株式会社フォーシーズ
	協力	JODA 加盟 東日本水域 各ジュニアヨットクラブ
期日		2014年8月22日（金）～24日（日）
開催地		神奈川県三浦郡葉山町 葉山港及び森戸沖海面 葉山新港管理事務所 電話 046-875-1504
大会役員	大会名誉会長	渡邊 昇 ((株)リビエラリゾート代表取締役会長)
	大会会長	浅野 秀則 (JODA 会長)
	レース委員長	A：高宮 元人、 B：高山 道和
	プロテスト委員長	田中 正昭
	計測委員長	矢野 荘一郎
	実行委員長	須河内 利明

## レース公示 (Notice of Race)

### 1 規則

- 1.1 2013～2016 国際セーリング競技規則（以下「規則」という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 61.1 (a) を次のとおり変更する。  
「抗議しようとする艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュラインに位置するレース委員会艇に被抗議艇を伝えなければならない。」を追加する。
- 1.3 規則 40 及び第 4 章の前文を次のとおり変更する。
  - (a) 規則 40 の最初の文章を削除し、「衣服を一時的に追加したり脱いだりする場合を除き、各競技者は、クラス規則 4.2 (a) に従って個人用浮揚用具を水上にいる間は常に適切に着用しなければならない。」と置き換える。
  - (b) 第 4 章の前文の「第 4 章の規則は、」の後に「指示 1.3 (a) によって修正された規則 40 を除き、」を追加する。
- 1.4 規則の変更箇所はすべて帆走指示書に明記する。また、帆走指示書は他の競技規則を変更することがある。

### 2 広告

艇は、主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求されることがある。

### 3 参加資格

- 3.1 OP-A クラス（中上級者）および OP-B クラス（初級者）
- 3.2 1999 年 4 月 2 日以降に生まれた者。  
ただし A クラスについては 2014 年度 JSAF 及び JODA 会員登録済みの者。
- 3.3 所属クラブの活動水域が、東日本水域の者。
- 3.4 A クラス参加艇は、JODA に登録済みであり且つレース公示 7 の計測に合格した艇のみ使用が認められる。
- 3.5 A クラス参加者は、過去の各大会で A クラスとして出場経験があることが望ましいが、必須条件とはしない。A/B どちらでエントリーするかは選手、父兄、クラブ指導者の判断に委ねる。

- 3.6 Bクラスについては1艇につき3名までの選手登録を認め、レースの合間に交代を可能とする。  
ただし交代は各クラブの支援艇でフォローすることとし、運営艇は手伝わない。
- 3.7 各チームは、実質的にレースに関与する指導者（JSAF および JODA 会員）を大会に登録すること。また、海上・陸上を問わず大会会場を訪れる各クラブの父兄・関係者は規則、レース公示及び帆走指示書の適用を受けるものとする。グッドマナーを心がけること。

#### 4 参加申込

- 4.1 参加申込書および支援艇許可申請書は、クラブ単位で記入し、Eメールで送付すること。  
また支援艇の船舶検査証の写しをEメールまたは郵送で提出すること。
- 4.2 参加申込受付期間は、8月4日（月）までとする。
- 4.3 レース公示4および4の手続きは受付期間以内に完了すること。
- 4.4 各種申込書、申請書は、大会ホームページで取得できる。

#### 5 参加費

- 5.1 12,000円 / 艇  
含むもの 8月22日から24日までのハーバー使用料、選手の懇親会費  
含まれないもの 上記以外のハーバー使用料、当日の昼食
- 5.2 参加料はクラブ単位で取りまとめ、参加申込受付期間内に振り込むこと。振込人欄にはクラブ名を記入すること。

#### 6 大会日程

##### 6.1 日程

8月22日（金）	7:00	大会受付および計測
	12:00	開会式、スキッパーズ・ミーティング、コーチ・ミーティング
	13:25	最初のレースの予告信号
	19:00	懇親会（逗子マリーナ）
8月23日（土）	08:00	コーチ・ミーティング
	09:15	最初のレースの予告信号
8月24日（日）	08:00	コーチ・ミーティング
	09:15	最初のレースの予告信号
	16:00	閉会式

なお、閉会式の予定時刻が変更される場合は、最終レース終了後掲示される。

- 6.2 Aクラスは合計8レースを予定する。ただしBクラスは可能な限りレースを行う。
- 6.3 Aクラスの参加艇数が多い場合、2グループに分けてレースを行なうことがある。  
その場合のレースフォーマットについては帆走指示書に記載する。
- 6.4 最終日には、13:00より後に予告信号を発しない。

#### 7 計測（Aクラス参加選手のみ）

- 7.1 各艇は有効なレジストブックおよび装備品の計測証明書を提出しなければならない。
- 7.2 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー（ティラーとエクステンション付）、マスト、ブーム、スプリット、セールをそれぞれ1つのみ利用できる。これらの装備は規定に従って大会で計測され、クラス規則に適合している事を計測小委員会が承認する。

- 7.3 本大会計測は、レジストブックに記載されたナンバーと、ハル、セール、ダガーボード、ラダー（ティラーとエクステンション付）、マスト、ブーム、スプリットのシリアルナンバー、ボタンナンバーの確認を実施するため、事前にシリアルナンバー、ボタンナンバーが解読可能なことを確認すること。これらナンバーが剥がれる、あるいは薄くなって解読不能な場合、必ず事前に再計測を受けておくこと。原則として、大会会場での**基本**計測は行わない。
- 7.4 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の書面による承認なしでは認めない。交換の要請は、最初の適当な機会にレース委員会に行わなければならない。
- 7.5 損傷した装備の交換は、レース・オフィスにある所定の用紙に記載し、損傷した装備と交換する装備の両方について計測小委員会の検査を受けて承認を得なければならない。
- 7.6 損傷または紛失した装備の交換が海上の場合、帰着後最初の適当な機会に損傷した装備と交換した装備品の両方を計測小委員会に提示しなければならない。その交換は、レース委員会の承認を条件として過去にさかのぼって認められる。
- 7.7 本レガッタは、レジストブックに記載されたセールナンバーで参加することを原則とする。  
大会直前に破損する等、特段の事情が発生した際には「セールナンバーの一時変更使用申請書」に記入署名の上、事務局に郵送で提出すること。
- 7.8 未登録艇は、本レガッタ開催前までに登録を済ませておくこと。
- 7.9 証明書提出を免除された従来艇の装備は規定の大会計測をもって規則の適合とみなされる。

## 8 帆走指示書

帆走指示書は、大会前日までに大会ホームページから入手できる。

## 9 開催地

神奈川県三浦郡葉山町 葉山港および相模湾 E海面（Aクラス）、葉山港そばの海面（Bクラス）

## 10 コース

各クラスの帆走するコースは、帆走指示書に記載する。

## 11 ペナルティー方式

Aクラスは付則Pを適用する。

## 12 得点

- 12.1 シリーズの成立には、3レースを完了することが必要である。
- 12.2 (a) 4レース以下しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。  
(b) 5レースから6レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。  
(c) 7レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、2つの最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 13 支援艇

支援艇は、次の条件を満たす場合にのみ使用が認められる。

- (a) レースの参加申込時に所定の様式により支援艇の使用を申請し、レース委員会の許可を得なければならない。  
レース公示 4.1 を参照。
- (b) 支援艇は、レース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない。

- (c) 支援艇は、常に航行範囲の制限を守らなくてはならない。ただし、レース委員会からの救助活動の要請があった場合は、いつでもこれに応じること。
- (d) 支援艇は、ヨット・モーターボート保険（対人対物賠償責任保険を含む）に、加入していなければならない。

#### 14 賞

(a) 総合 (Aクラス)	1位～3位	盾と賞状	4～8位	賞状
(b) 小学生 (Aクラス)	1位～3位	盾と賞状	4～8位	賞状
(c) Bクラス	1位～3位	盾と賞状	4～8位	賞状
(d) リビエラカップ	総合1位	カップ		
	Bクラス1位	カップ		
(e) 逗子市長賞	総合 小学生男子1位	カップ		
(f) 葉山町長賞	総合 小学生女子1位	カップ		

#### 15 責任の否認

選手は自分自身の責任でこの大会に参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡による如何なる責任も負わない。

#### 16 保険

各選手は、対人対物賠償額がそれぞれ1億円以上のレース期間中有効な、財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償保険に加入していなければならない。

#### 17 第46回日本オブティミストセーリング選手権大会への出場枠 (Aクラスのみ)

- 17.1 本大会の成績上位者の中で、すでに出場枠を付与されている者を除き、JODAによる割り当てに従い、出場枠を付与する。
- 17.2 正式な出場枠の付与対象者は、後日、JODAから発表する。

#### 18 選手の肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画、あるいは撮影された映像、その製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会、JODAおよび協賛各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

#### 19 申込先、振込先

##### 【申込先】

第32回東日本オブティミスト級セーリング選手権大会 実行委員長 須河内 利明

携帯；090-3321-0166、メール：east-jpn-op@freeml.com

〒253-0021 神奈川県 茅ヶ崎市 浜竹 2-8-55

大会ホームページ <http://www.japan-opti.com/> (準備中)

##### 【振込先】

ゆうちょ銀行 記号 10020 番号 30557141 日本オブティミストディンギー協会

※他の金融機関からは

店名：〇〇八店 (ゼロゼロハチ店) 店番：008 預金種目：普通預金 口座番号：3055714

【追加情報】

1. 問い合わせ先

計測・艇登録に関する問い合わせ先	会員登録に関する問い合わせ先
JODA CR 計測委員会 矢野荘一郎 携帯電話：090-4090-9153 メール： <a href="mailto:y09040909153@docomo.ne.jp">y09040909153@docomo.ne.jp</a>	JODA 事務局 榑原和久 携帯電話：080-2559-0767 メール： <a href="mailto:mxg03416@nifty.com">mxg03416@nifty.com</a>

2. 車両について

葉山港周辺の混雑緩和にご協力ください。

- 艇の搬入は8月22日（金）06:00～09:00とします。  
上記以外の時間に到着し、開門時間までの長時間待機は不可。
- クラブ単位で輸送調査票を記入の上、8月4日（月）までにEメールで送付してください。
- 可能な限り乗り合わせでの来場をお願いします。
- 別途、大会期間中の駐車に関する案内を出しますのでご協力をお願いします。

3. 宿泊、選手以外の懇親会

公式宿舎は、リビエラ逗子マリーナの宿泊棟です。部屋割りは大会事務局で行います。選手及びサポーターの宿泊費用、選手以外の懇親会費は、8月4日（月）までにクラブ単位で金額をまとめて振り込んでください。

宿泊費（食事なし）	5,400 円/名	1 人部屋の場合は	7,560 円/名
	※4 歳までは寝具不要の場合無料		
懇親会費	2,000 円/名	※未就学児は無料	

4. Bクラスについて

Bクラスを新設するにあたり、参加しやすい環境を検討しました。多くの選手の参加を期待します。

- 艇の運搬がネックにならぬよう、複数名で1艇という参加も可能としました。(NOR3.6)  
※エントリー費は1艇単位です。(NOR 5.1)
- ハーバーそば、防波堤より観戦できる海面でのレースを計画しています。
- 海上で昼食をとることはありません。(Bクラスのみ)

5. その他

- 選手は健康保険証のコピーを持参してください。
- 支援艇の海上係留あるいは陸置き料金は大会受付時にお支払い下さい。
- エントリー締め切り後の返金はいたしません。
- 早期到着要望については、大会事務局にご相談ください。
- 大会期間中、各クラブに割り当てられたバース内に簡易テントの設置を認めます。事前申請が必要なため、参加申込書の通信欄に持参するテントの数量を記載してください。

6. 提出物一覧まとめ

提出物	期限	提出方法
参加申込書、支援艇許可申請書、輸送調査票	8月4日（月）	Eメール
支援艇の船舶検査証写し	エントリー後すみやかに	郵送（Eメールでも可）
セールナンバーの一時変更使用申請書	特段の事情発生時	郵送 ※Eメール連絡も願います